

平成30年度 市民意見交換会（経済建設常任委員会）

《平成30年8月31日》

意見交換の相手団体：たつのカメラ部

意見交換会のテーマ：たつの市のブランディングについて

主な意見（一部抜粋）

- たつのカメラ部は、パソコン等に保存されたままとなっている写真をSNS上に投稿してもらい、発表できる機会を多く作りたいとの思いから、2015年にフェイスブック(SNS)上でグループを立ち上げた。現在、SNS上へ写真を投稿される方、閲覧し楽しめる方合わせ327名が参加している。
- たつの市の地域資源、龍野城、聚遠亭及び新舞子干潟などの地域の魅力を発信したいと考え、年に一回写真展を開催している。
- 市から写真等の提供依頼があり、メンバーが撮影した写真、ドローン映像などを広報や観光PR動画などに無償で提供している。
提供した写真や画像は、使用時に画質を落とし使用されているため残念に思う。できれば高画質のまま使用されることを希望する。
- 神戸市などのホームページでは、一面に写真が表示され、スライドで様々な写真に変化していくものとなっている。また、他市の観光協会のホームページにおいても写真のクオリティが高く、写真が前面に押し出しており、写真の場所へ行きたいという思いになる。一方、たつの市のホームページについては、文字が多く、また、掲載された写真等に工夫がたりないと感じている。
- 観光客の増加等につなげていくためには、市全体で、写真やデザインに対する意識改革に取り組むことで、ホームページや広報など様々な部分の変化がでてくると思われる。
- 市内では八朔のひなまつり・新宮花火などなどのイベントが行われているが、宣伝PRが弱いと感じる。各観光協会と連携し、駐車場など会員特典などをつけるなど工夫してはどうか。
- 赤とんぼ荘前の白鷺山展望台からの素晴らしい景色が、木が生い茂って見えなくなっていることが残念に思われる。
また、新舞子の干潟が美しく撮影できる丘が、今閉鎖されていることについて、この撮影スポットは、以前何百人単位で観光客やカメラマンが来ていたのにもったいない。解放すれば良いのではないか。
また、色々な観光スポットに自動車でアクセスできる展望台があれば良いと感じている。
- 議会だよりも、QRコードを張り付けて、議会動画などが見られるようにすれば、市民の関心が高まるのではないか。

